



南東北

- ・一般財団法人脳神経疾患研究所
- ・社会福祉法人南東北福祉事業団
- ・医療法人社団三成会
- ・医療法人社団新生会
- ・医療法人財団健貢会
- ・社会医療法人将道会
- ・医療法人 謙昌会

第323号

院是「すべては患者さんのために」

URL: <http://www.minamitohoku.or.jp>
E-mail: pr@mt.strins.or.jp

新たな時代へ 未来を拓く



南東北グループ
理事長・総長 渡邊 一夫

明けましておめでとうございます。本年は天皇陛下の譲位により元号が変わり、新たな時代を迎えます。南東北グループは医療・介護・福祉の分野を核に、全職員一丸となつて全力で未来を切り拓いてまいります。グループの理念である「すべては患者さん・利用者さんのために」をモットーに掲げ、使命感に燃えて奉仕の精神を尽くし、大きな目標に向かって進みます。本年もどうぞよろしくお願ひします。

◆◆◆年頭ごあいさつ◆◆◆

昨年は国内外でさまざまな出来事がありました。1月に通常なら雪の少ない関東甲信越や東北平野部で記録的な大雪となり、夏には西日本を中心に台風による豪雨や高潮で大きな被害がありました。さらに北海道では震度7の大地震が発生し、大変な物的・人的被害が出ました。近年は大きな自然災害が多発するようになってきたと感じています。

政治では第4次安倍政権の成立、内堀福島県知事の再選などがあり、民意は継続安定を求めました。スポーツ界ではパワハラに
関する報道が数多くあり、東京五輪が迫る中で組織の在り方が問われました。世界に目を向けますと、6月の米朝首脳会談で歴史的な意見がありました。期待した拉致問題や非核化は進展せず、朝鮮半島情勢は依然不透明です。米中の貿易摩擦も深刻さを増して、世界経済に影響を落としています。また、中東情勢の不安定化で原油の高騰などもあり、日本への影響が懸念されています。

▼着実な歩み
こうした中で昨年は南東北グループにとつてうれしいことがありました。

吉本高志最高顧問が長年の研究と教育に対する功績により、春の叙勲で瑞宝章では最高位の瑞宝大綬章を受けられたことです。私をはじめ南東北グループ全体にとりまして、大変誇らしい慶事でありました。

グループが取り組む大きなプロジェクトも新たな段階へと着実な歩みを見せました。首都圏では世田谷区の梅ヶ丘拠点整備事業である「東京リハビリテーションセンター世田谷」の施設建設や職員採用などが進み、本年4月オープンに向けた準備は大詰りを迎えています。川崎市

の百合ヶ丘総合病院では更なる伸展のため、来年4月の稼働を目指し新棟増築と立体駐車場の整備に着工しました。

大阪ではグループ初の関西圏進出となる大阪なんばクリニックスが10月に開院しました。職員の頑張りや安定稼働の早期達成ができるものと期待しています。

本県においては、須賀川市の南東北春日リハビリテーション病院に在宅センターが整備され、安定稼働に向け確実に業績を上げています。

昨年は診療報酬・介護報酬の6年に1度のダブル改定の年でしたが、概ね適切に対応できたと考えています。国が進める働き方改革に対しては、同一労働・同一賃金への取り組みとして、日勤看護師の臨時から正規雇用への道を開

今月号のなかみ

- ▶2面=1面のつづき、最近よく聞く言葉、健康生活情報ナビ
- ▶3面=12月医学健康講座「循環器疾患から診た肥満の新しい考え方」
- ▶4面=総合南東北福祉センターだより、ゴールドメディアだより、七草粥の効能、陽子線治療実績、当院の目標
- ▶5面=医療・眼科両クリニックで避難訓練、がん陽子線治療センターでも消防訓練、こども学園で生活発表会、年末年始事故防止で啓発活動
- ▶6面=こころの健康、ダ・ヴィンチ手術が保険適応に、2月の医学健康講座、バスの乗り方教室
- ▶7面=手術室開きて安全祈願、12月の手術件数・救急車台数、増子輝彦さんのコラム
- ▶8面=今月の元気レシビ、薬局だより、編集後記